

会 社 名 株 式 会 社 髙 島 屋代 表 者 名 取締役社長 村 田 善 郎コード番号8233

連 絡 先 広報·IR室長 黒須 修一郎

TEL. 03-3211-4111

2024年5月度 髙島屋営業報告

2022年3月から「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、営業報告で開示する売上高につきましては、従来の基準(総額売上高)で開示しております。

〔売上高 総計〕

(前年比 単位:%)

(株) 髙 島 屋 詰	+21.4
-------------	-------

(株)				お		び	. 20	4
国	内	百貨	店	子 会	社	計	+20.	Τ

[店舗・事業部別 概況]

(前年比 単位:%)

			売上高	入店客数		売上高	入店客数
大	阪	店	+43.2	+4.5	E C 店	+6.6	-
堺		店	∆3.3	+1.7	㈱ 髙 島 屋 各 店 計	+23.3	+4.3
京	都	店 ※2	+31.6	+25.1	岡山高島屋	△15.9	△6.0
泉	北	店	∆3.3	∆3.2	岐 阜 髙 島 屋	+14.2	△2.2
B	本 橋	店	+21.8	△0.6	高崎髙島屋	+8.7	+2.6
横	浜	店	+12.0	+0.5	(株) 高島屋 各店 および 国内百貨店子会社 計	+21.7	+4.0
新	宿	店	+28.6	+5.0	法 人 事 業	+3.7	
玉	Ш	店	+14.9	△0.3	クロスメディア事業	△10.8	
大	宮	店	+7.1	+5.6			
柏		店 ※3	△8.9	+2.4			

- ※1. ㈱髙島屋の売上高は、㈱髙島屋各店、法人事業、クロスメディア事業を含みます。
- ※2. 京都店は「洛西店」の売上を含みます。また、2023年9月からレストラン街の運営を子会社に移管したため、それを調整した実質では前年比+34.8%となります。
- ※3. 「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」の売上高と入店客数をそれぞれ含みます。

〔商品別売上高〕

(前年比 単位:%)

㈱髙島屋

△7.6

△5.7

+21.4

サービス

その他

㈱髙島屋 および

国内百貨店子会社

△7.2

△5.3

+20.1

_			
	㈱髙島屋	(株)髙島屋 および 国内百貨店子会社	
衣料品	+10.6	+9.3	食料品
紳士服·洋品	+1.1	+1.4	生鮮:
婦人服·洋品	+16.8	+14.9	菓
子供服·洋品	△12.3	△12.3	惣
その他衣料品	△6.8	△6.3	その
身のまわり品	+61.0	+57.2	食堂·哼
家庭用品	+13.3	+13.5	雑貨
家 具	+25.8	+26.3	化 制
家 電	+6.5	+8.2	美術·宝飾
その他家庭用品	+11.1	+10.8	そ O

	㈱髙島屋	㈱髙島屋 および 国内百貨店子会社	
食料品	+2.2	+1.8	
生鮮食品	△1.3	△1.5	
菓子	+2.8	+2.6	
惣 菜	+2.7	+2.8	
その他	+3.5	+2.1	
食堂·喫茶	△17.8	△16.4	
雑貨	+24.8	+24.2	
化 粧 品	+20.3	+19.0	
美術·宝飾品·貴金属	+32.1	+32.7	
その他	+13.6	+12.6	

〇百貨店売上高(※既存店対比)は、前年比+21.7%、2019年比+24.0%、2018年比+24.0%といずれも上回りました。 国内顧客は、気温の上昇に伴いブラウス、カットソーや日傘、帽子などが堅調に推移しました。

また、インバウンドは、ラグジュアリーブランドを中心とする高額品が売上高を押し上げ、単月としては3ヶ月連続で過去最高を更新しました。

前年比2019年比2018年比店頭売上高+21.7%+20.4% (※+24.0%)+20.3% (※+24.0%)免税売上高+224.0%+157.9% (※+158.4%)+159.0% (※+159.8%)

発売がた店頭売上高 + 157.5% (※+10.4%) +6.8% (※+10.4%) +6.8% (※+10.4%)

〇法人事業は、受注が堅調に推移したことにより、前年実績を上回りました。

クロスメディア事業は、通販カタログの計画的な部数、ページ数の削減影響により前年実績を下回ったものの、想定内で推移しました。

○6月の店頭売上高(13日までの累計)は、前年比+17.6%、免税売上高は、前年比+121.2%、免税を除いた店頭売上高は、 前年比+7.8%で推移しています。